

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年7月31日 東

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牧野 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	24,828	15.3	79	—	69	—	59	—
26年3月期第1四半期	21,534	△13.0	△1,802	—	△1,676	—	△1,543	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △481百万円(—%) 26年3月期第1四半期 △684百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	0.53	0.47
26年3月期第1四半期	△13.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	212,915	98,289	45.9
26年3月期	218,499	99,246	45.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 97,657百万円 26年3月期 98,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,500	27.5	2,800	—	2,700	—	2,100	—	18.88
通期	141,000	13.8	8,900	81.2	9,400	75.5	7,800	81.6	70.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	119,944,543株	26年3月期	119,944,543株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	8,704,580株	26年3月期	8,702,060株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	111,241,335株	26年3月期1Q	111,250,216株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
受注および販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高248億28百万円(前年同期比15.3%増)、営業利益79百万円、経常利益69百万円、純利益59百万円となりました。

上期売上計画645億円に対する売上の進捗率は38.5%と低く、利益は僅少になりました。

受注は、航空機産業向けの大型機や自動車産業向けのまとまった案件の成約が集中したことで、379億46百万円となりました。

受注が売上を上回り、受注残は546億64百万円となりました。上期計画達成のため、受注残を着実に売上計上できるよう取組んで参ります。

第1四半期における報告セグメント別の受注状況は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成されております。詳細については8ページを参照ください。)

セグメントⅠ(「個別」および国内連結子会社)

国内金型産業に対して自動車産業からの発注が増加しました。これに伴う設備投資がありました。国内需要は回復過程にありますが、本格化には時間を要すると考えます。

セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

当社の受注は、期初計画通りに進行しています。

最大市場の中国においては、自動車、IT、家電など様々な分野からの需要がありました。今後も中国経済の状況の変化に対応しつつ、営業活動を展開して参ります。

セグメントⅢ(MAKINO INC.)

自動車向けの受注は安定しています。航空機向けの受注は極めて高い水準となりました。全米に拡大している工作機械の需要に対応してきた結果、四半期の受注としては最高となりました。

セグメントⅣ(MAKINO Europe GmbH)

受注はセグメント別で唯一、期初計画を下回りました。航空機、自動車向けで予定していた案件が成約に至らなかったためです。回復基調に変わりはないと考えます。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ55億84百万円減少し、2,129億15百万円となりました。主な増減としては受取手形及び売掛金119億35百万円の減少、棚卸資産61億25百万円の増加などが挙げられます。

負債につきましては、支払手形及び買掛金30億75百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ46億26百万円減少し、1,146億26百万円となりました。

また、純資産につきましては、剰余金の配当5億56百万円などにより、前連結会計年度末に比べ9億57百万円減少し、982億89百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期及び第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、前回公表値(平成26年4月30日公表)を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準など、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率に変更、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が129百万円増加し、利益剰余金が83百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,664	44,311
受取手形及び売掛金	40,389	28,453
有価証券	1,004	1,004
商品及び製品	14,384	17,546
仕掛品	11,837	14,935
原材料及び貯蔵品	21,248	21,115
繰延税金資産	1,839	1,897
その他	4,122	3,495
貸倒引当金	△756	△734
流動資産合計	137,735	132,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,039	27,564
機械装置及び運搬具（純額）	6,222	6,532
工具、器具及び備品（純額）	2,879	3,043
土地	16,479	16,472
リース資産（純額）	1,585	1,344
建設仮勘定	818	1,114
有形固定資産合計	56,024	56,072
無形固定資産		
その他	1,724	1,744
無形固定資産合計	1,724	1,744
投資その他の資産		
投資有価証券	17,539	17,309
長期貸付金	531	525
繰延税金資産	1,638	1,581
退職給付に係る資産	711	806
その他	3,044	3,300
貸倒引当金	△451	△449
投資その他の資産合計	23,013	23,073
固定資産合計	80,763	80,890
資産合計	218,499	212,915

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,418	21,342
短期借入金	7,380	7,619
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	646	1,839
リース債務	432	326
未払法人税等	763	329
その他	16,756	16,000
流動負債合計	60,396	57,458
固定負債		
社債	10,000	10,000
転換社債型新株予約権付社債	12,000	12,000
長期借入金	25,731	24,422
リース債務	1,523	1,355
繰延税金負債	4,992	4,923
退職給付に係る負債	2,270	2,169
役員退職慰労引当金	43	45
負ののれん	17	11
その他	2,276	2,239
固定負債合計	58,856	57,167
負債合計	119,253	114,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,595
利益剰余金	44,556	44,143
自己株式	△4,785	△4,787
株主資本合計	91,630	91,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,547	8,430
繰延ヘッジ損益	△8	0
為替換算調整勘定	208	△288
退職給付に係る調整累計額	△1,757	△1,698
その他の包括利益累計額合計	6,989	6,442
少数株主持分	626	631
純資産合計	99,246	98,289
負債純資産合計	218,499	212,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	21,534	24,828
売上原価	16,552	17,315
売上総利益	4,981	7,512
販売費及び一般管理費	6,784	7,433
営業利益又は営業損失(△)	△1,802	79
営業外収益		
受取利息及び配当金	119	136
為替差益	148	-
その他	123	139
営業外収益合計	391	276
営業外費用		
支払利息	236	155
為替差損	-	67
その他	29	62
営業外費用合計	265	285
経常利益又は経常損失(△)	△1,676	69
特別利益		
固定資産売却益	14	33
投資有価証券売却益	28	-
特別利益合計	42	33
特別損失		
固定資産除却損	-	1
特別損失合計	-	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△1,634	101
法人税等	△101	35
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△1,532	65
少数株主利益	11	6
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,543	59

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△1,532	65
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232	△116
繰延ヘッジ損益	△8	9
為替換算調整勘定	624	△498
退職給付に係る調整額	-	58
その他の包括利益合計	848	△546
四半期包括利益	△684	△481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△696	△487
少数株主に係る四半期包括利益	12	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC. (アメリカ Ohio州Mason)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH (ドイツ Hamburg)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	5,771	5,816	8,084	1,861	21,534
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,657	1,792	51	13	8,514
計	12,428	7,608	8,136	1,874	30,048
セグメント損失(△)	△1,111	△46	△44	△345	△1,548

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	△1,548
未実現利益の消去他	△254
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,802

II 当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	7,463	5,917	8,552	2,894	24,828
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,934	2,169	55	31	12,190
計	17,398	8,087	8,607	2,925	37,018
セグメント利益 又は損失(△)	477	427	△143	△73	687

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	687
未実現利益の消去他	△608
四半期連結損益計算書の営業利益	79

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、報告セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に變更しております。

なお、当該変更が当第1四半期連結累計期間のセグメント損益に与える影響は軽微であります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 6月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	12,461	32.8	+35.0
II	8,681	22.9	△6.8
III	13,545	35.7	+18.9
IV	3,258	8.6	+8.0
合計	37,946	100.0	+15.1

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第1四半期連結会計期間末 平成26年 6月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	20,547	37.6	+52.9
II	11,581	21.2	+2.1
III	16,485	30.1	+23.4
IV	6,049	11.1	+0.7
合計	54,664	100.0	+23.8

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 6月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	7,463	30.1	+29.3
II	5,917	23.8	+1.7
III	8,552	34.4	+5.8
IV	2,894	11.7	+55.5
合計	24,828	100.0	+15.3

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。